



子どもたちと「ふれんどランチ」を行いました

かつてこの地域には市立竜ヶ峰小学校を中心に、どこよりも活発に子どもたちとつながったコミュニティがありましたが、少子化の波に吞まれて 2009 年 3 月小学校が廃校になると、地域の世代間交流の場は急速に失われて行き、子どもたち

ちとのつながりも全く無くなってしまいました。そこで三方の森ふれんどでは、

くもぐさの宝・子どもたち、みーんなで仲よくつながろう をキャッチフレーズに、どの世代とも仲よくなれるよう願いを込めて、5 月 18 日（土）に遊びも兼ねた

カレー昼食会（ワンコイン100円）（愛生苑協力） を実施しました。

未来の宝の子どもたちを、地域の大人がやさしく見守れる出会いの場になれるようにとの思いも込めました。

今後は年 2～3 回さまざまな趣向を取り入れながら継続していく予定です。そして子どもたちが大人になった時、“もぐさに住んでよかった”と思ってもらえる**くふるさとづくり**をめざします。地域の皆様のご協力をお願いいたします。



特別養護老人ホーム 愛生苑・和光園 訪問

7 月 13 日（土）両高齢者施設を訪問、見学・食事体験をしました。原則として、65 歳以上で要介護 3 以上の高齢者が入居可能とのこと。入居者と同じ食事を頂き、有意義な一時を過ごしました。最後に施設側からなるべく元気に過ごし、健康寿命を延ばし、施設への入居を遅らせるようにとのこと。身にしみる言葉でした！



紅葉散策のお知らせ

10月26日（土） 上之根大通りと豊ヶ丘南公園

例年、1.5kmを「モミジバフウ」が美しく彩ります。緑・黄・橙・赤のグラデーションが見られるはず。詳細はチラシ等でお知らせします。

三方の森ふれんど <参加団体> **新しい仲間が加わりました。**

「地域で安心して暮らしていけるように」をモットーに、以下の団体が参画しています。

- ・多摩市百草団地自治会 ・百草団地自治会 ・和田百草園住宅自治会 ・百草団地防災対策委員会
- ・多摩市百草団地自治会自主防災組織 ・百草ことぶき会 ・介護予防リーダー ・ラダー三方の森
- ・もぐさ井戸端サロン ・百草団地周辺地区保護者 ・特別養護老人ホーム「愛生苑」 ・なな山緑地の会 ・啓光福祉会 ・民生児童委員 ・多摩市立東寺方児童館 ・西部地域包括支援センター
- ・多摩市社会福祉協議会 まちづくり推進担当

みんなの笑顔がはじけた！ 第2回 三方の森ふれんどまつり

台風の余波で天候を危惧していましたが、晴天に恵まれ10月5日（土）無事開催することができました。新しいメニュー・おもちゃ病院も盛況でした。ボランティアの皆様ありがとうございました。〈おふろの王様〉からも多数の〈無料入浴券〉をいただきました。お風呂でまつりの疲れをゆっくりと癒してください。



猫のバルーンでお出迎え

今年も**百草団地**在住の**中学生（中2）**が描いてくれました。あたたかみがある、素敵なポスターをありがとう！



入院するおもちゃもあったね。早く退院できるといいね



カブトをかぶってバルーンで**ロケット**を作りました。とんだかな！

まつりはたのしいね



ご覧ください。この雄姿、将来は**宇宙飛行士**？



焼きそばは去年の倍作りしました。裏方は大変。ご苦労様でした



坂道を**でんぐり返し**で降りる車は不思議だったね



子どもたちには**南京玉すだれ**は、初めてだったようです

掘り出し物がありましたか？とにかく安かったですね



ビール販売、初めての試みでした



孫に折紙を教えているようで、教える方も童心に帰り、たのしかった

つ・ぶ・や・き

地球の温暖化が進むと、台風の勢力が増したり、豪雨や洪水の可能性が指摘されている。最近、台風・ゲリラ豪雨や地震による被害が甚大だ。気候変動や「大震災」に備えて、日頃から防災意識・訓練など地道な活動が重要ではないか。
“備えあれば憂いなし”（Y. K）

「三方の森コミュニティ会館」



百草団地内に位置し、みどり豊かな地域の特性を生かした誰もが安らぎを感じられる施設です。活動拠点として使わせて頂いています。